

## 2006年 第53回ハワイ獣医師会年次大会・ホノルル参加報告

相田紀明

平成18年11月8日から14日まで、7日間にわたってハワイ・ホノルルで開催されたハワイ獣医師会年次大会に参加しましたので報告します。

11月8日夜、成田空港を出発し、日付変更線を越え同日の朝、ハワイ・ホノルル空港へ到着しました。その後、オリエンテーション会場へ移動し、午後からはホノルル市内観光のオプションツアーに参加しました。

ダイヤモンドヘッド、カハラ地区、ハナウマ湾、ハロナ潮吹き穴等を観光し、ハワイの太陽、空、海、風、空気、匂いに包まれ、いよいよハワイへ来た実感が出てきました。

翌9日はHawaiian Humane Society（ハワイアン・ヒューメイン・ソサイアティー）およびVCA Family Hospital（動物病院）の視察へいきました。

Hawaiian Humane Societyは疾病、捨て犬猫等の動物を保護し養成する動物愛護のための施設（シェルター）で、犬猫を主体に毎日100頭の動物が持ち込まれ治療を受けています。経営は主にハワイ州の援助と動物愛護者、裕福層の寄付によって成り立っています。ここで保護されている犬猫たちは、人に馴れていて愛嬌があることには驚きました。

日本において、「不要」であるとの理由により1年間で安楽死された犬は約15万頭、猫は25万頭に及ぶといわれています。捨て犬や捨て猫が生まれる状況をつくっている飼い主の自覚、意識の欠如は問題です。一方で、自分の命を削りながら、捨て犬や捨て猫を引き取り、彼らの命を救っている方々も数多くいらっしゃいます。しかし、それでもなお40万頭の命が奪われています。Hawaiian Humane Societyのようなシェルターを日本でも実現できれば、不幸な犬猫を少しでも減らすことは可能だと信じています。

VCA Family Hospitalは米国本土に約220の病院で組織しているVCAグループの小動物病院の一つです。真珠湾の近くに位置し、店舗が並んでいるテナントの一角にあるハワイの代表的な動物病院です。獣医師6名。24時間OPEN。ペットショップも経営していて、病院内へ入るとペットフードやペットグッズが整然と並べられています。

10日から12日まではいよいよ年次大会のセミナーへ参加です。このセミナーではアメリカの著名な先生たちが講演してくださり、日本人向けに日本語同時通訳もして下さるので有意義な知識が得られました。外科、内科からワクチン、臨床寄生虫学まで幅広いセミナーが組まれていて、なかでも腹部・胃・腸の外科手術法、怒りっぽいネコの扱いは非常にユニークなセミナーでした。

11日の夜にはカクテルパーティーが開かれ、参加者相互の親睦を図ることができました。現地で飲むBudweiserも美味しかったです。やはりASAHI SUPER DRYのほうが口に合います。

11月13日早朝、ホノルル空港を出発し、日付変更線を越え14日夕、成田空港へ到着し

ました。

今回の出張において、日本と米国の動物に対する考え方の共通点・相違点を知ることができました。美しい自然に包まれて心身ともにリフレッシュし、好物のハンバーガーやアルコールを嗜み、有意義な時間を持つことができたホノルルでの数日間でした。